

NY マーケットレポート (2019年2月5日)

2019年2月5日 (火)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	20844.45	-39.32	4.15%	USD/JPY	109.98	110.04	109.78
ハンセン指数	休 場			EUR/JPY	125.46	125.88	125.29
上海総合	休 場			GBP/JPY	142.46	143.57	142.04
韓国総合	休 場			AUD/JPY	79.58	79.84	79.10
豪ASX200	6005.92	+114.71	6.37%	NZD/JPY	75.82	75.89	75.54
インドSENSEX	36616.81	+34.07	1.52%	EUR/USD	1.1407	1.1440	1.1401

*中国市場は春節、香港市場は旧暦正月のため休場

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7177.37	+143.24	6.68%	NY GOLD	1319.20	-0.10	2.5%
仏CAC40	5083.34	+83.15	7.45%	NY 原油	53.66	-0.90	18.3%
独DAX	11367.98	+191.40	7.66%	CBOTコーン	380.75	+1.50	1.5%
スペインIBX35	9092.00	+116.80	6.46%	CRB指数	179.952	-0.658	6.0%
イタリアFTSE MIB	19833.49	+227.89	8.24%	ドル指数先物	96.081	+0.229	-0.1%
南ア全株指数	54209.41	+817.58	2.79%	VIX指数	15.57	-0.16	-38.8%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本 日	前 日
米ダウ平均	25411.52	+172.15	8.93%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	3415	3405
S&P500	2737.70	+12.83	9.21%	CME Bitcoin(先物・期近)	3405	3400
NASDAQ	7402.09	+54.55	11.56%	Ripple (BSTP)	0.296	0.297
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	106.04	106.58
トロント総合	15702.69	+100.37	9.63%	Bitcoin Cash	117.81	118.57
ボルサ指数	44337.10	+598.83	6.48%			
ボベスパ指数	98311.20	-277.43	11.86%			

*一部暫定値

2/6 経済指標スケジュール

16:00	【ドイツ】12月製造業受注
16:00	【ドイツ】1月建設業PMI
18:30	【南アフリカ】1月SACCI景況感指数
19:00	【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)
21:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
22:30	【米国】11月貿易収支
22:30	【カナダ】12月住宅建設許可
23:00	【メキシコ】1月消費者信頼感指数
00:00	【カナダ】1月Ivey購買部協会指数
00:00	【メキシコ】2月外貨準備高
00:30	【米国】EIA原油在庫

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.164%	-0.169%
5年債	-0.157%	-0.159%
10年債	-0.009%	-0.009%
30年債	0.602%	0.610%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.171%	0.177%
英国 10年債	1.232%	1.277%
フランス 10年債	0.580%	0.580%
米国債利回り		
2年債	2.522%	2.536%
3年債	2.500%	2.525%
5年債	2.510%	2.535%
7年債	2.595%	2.618%
10年債	2.698%	2.724%
30年債	3.031%	3.055%

2/6 主要会議・講演・その他予定

- ・米10年債入札
- ・パウエルFRB議長 講演

NY 市場レポート

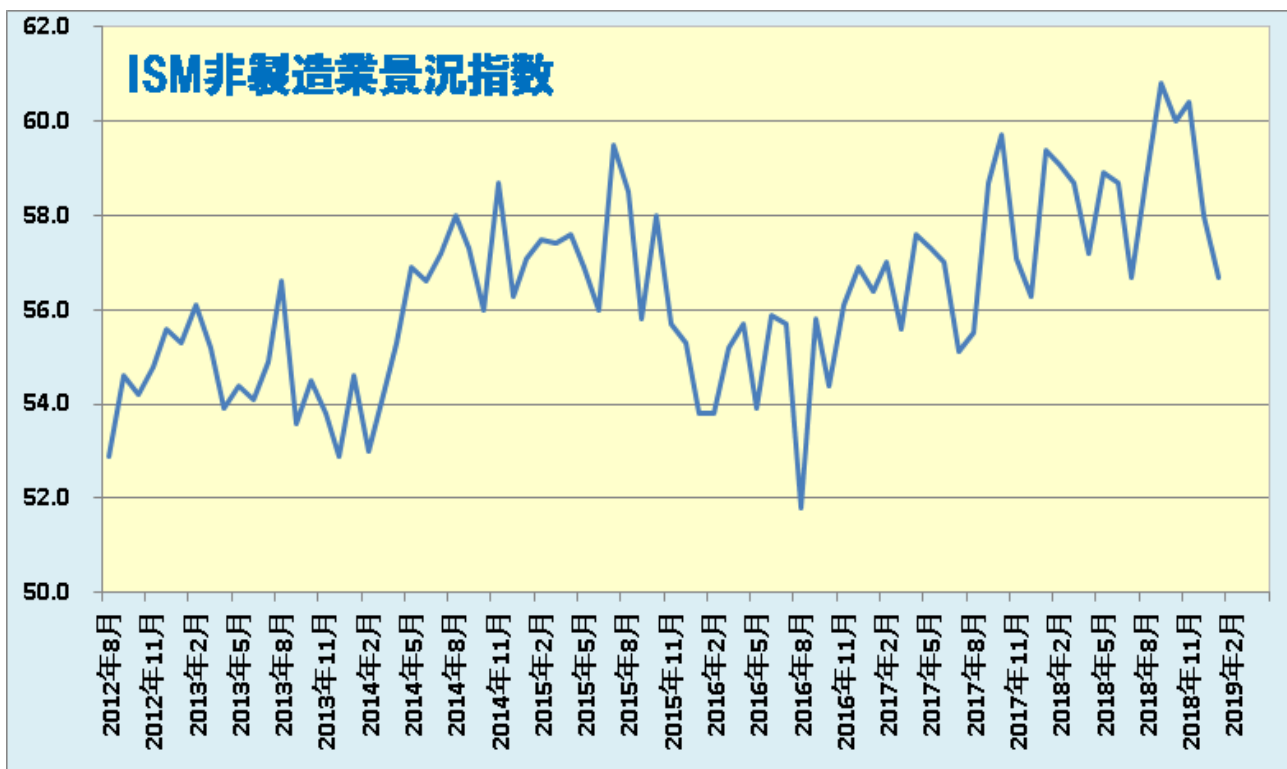
◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、トランプ米大統領による一般教書演説を控えて様子見ムードが広がり、ドル円・クロス円は限定的な動きが続いた。1月のISM非製造業景況指数は市場予想を下回る結果となったものの、反応は限定的だった。一方、英経済指標の悪化や英国のEU離脱を巡る懸念を背景に、ポンドは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

主要な米経済指標結果

1月ISM非製造業景況指数 56.7 (予想 57.0・前回 57.6⇒58.0)

1月の米ISM非製造業景況指数は、改定値から1.3ポイントの低下となり、2018年7月以来6ヵ月ぶりの低水準となった。サービス業の減速が示されたが、政府機関の閉鎖が影響したとの見方もあり、低下は一時的なものなのか、次回の結果が注目される。主な副指数を見ると、景況指数が59.7(前月61.2)、新規受注が57.7(62.7)、在庫が49.0(51.5)と前月から低下したが、仕入価格は59.4(58.0)、雇用は57.8(56.6)は上昇に転じた。1月は11業種が景況拡大、7業種が業況縮小を報告した。



データを基にSBILMが作成

ダウ平均株価は3営業日続伸

米株式市場は、化粧品や衣料品大手の発表した決算が市場予想を上回る結果となるなど、好調な米企業業績を好感して主要株価指数は堅調な動きとなった。さらに、先週 FRB が追加利上げを一時停止する方針を示したことも引き続き材料視された。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、172 ドル高で終了し3営業日続伸となった。一方、ハイテク株中心のナスダックも続伸となった。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	2.13%	1	ボーイング	3.32%
2	資本財	1.99%	2	ダウ・デュボン	2.13%
3	テクノロジー	1.08%	3	アップル	1.71%
4	石油・ガス	0.26%	4	インテル	1.61%
5	消費者サービス	0.24%	5	マイクロソフト	1.40%

データを基に SBILM が作成

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。